

土砂災害から身を守るために

一瞬にして尊い人命や財産を奪う土砂災害。

まさかに備えて、皆さんの家のまわりにある危険個所を把握し、避難場所や避難経路について普段から話し合っておくこと、またスムーズな避難活動ができるように地域ぐるみで災害に備えることが大切です。

気象情報に注意して、危険を感じたら早めに避難しましょう

土砂災害のほとんどは雨が原因で起こりません。一人ひとりが気象情報に注意し、早めに避難することが大切です。

また例えば大雨の時は崖から離れた場所で生活するなどちょっとした工夫をするのも一つの方法です。

テレビやラジオ等を通じて伝えられている気象情報のほかに、次のような雨量や河川の水位に関する情報を提供しています。

茨城県河川課テレホンサービス

鹿行地域

電話 029-301-6314

029-301-6315

インターネット等による情報サービス

国土交通省「川の防災情報」

インターネット <http://www.river.go.jp/>

iモード <http://i.river.go.jp>

水戸地方気象台

インターネット

<http://www.tokyo-jma.go.jp/home/mito/>

土砂災害の種類

崖崩れ

地面にしみこんだ雨水で柔らかくなった土砂が斜面から突然崩れ落ちる現象です。突発的かつ急速に崩れ落ちるので、逃げ遅れなどで被害が大きくなることが多いのが特徴です

こんな前ぶれに注意

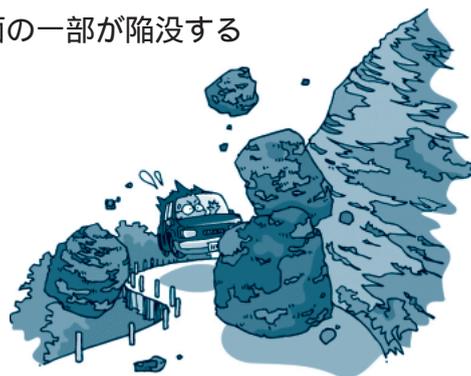
- ・小石がパラパラ落ちる
- ・崖から水が湧く
- ・崖に亀裂が入る
- ・崖から音がする

地滑り

比較的ゆるやかな斜面で粘土などの滑りやすい層を境に、その上の土がそっくり動き出す現象です。一度に広範囲で発生するので、住宅や道路などに大きな被害が出るのが特徴です。

こんな前ぶれに注意

- ・地面にひび割れができる
- ・井戸や沢の水が濁る
- ・崖や斜面から水が噴き出す
- ・地面の一部が陥没する



土砂災害には前ぶれがあります。強い雨が降っているときにこのような前ぶれがあったら、土砂災害が起こる可能性があります。

周りの人に声をかけ、直ちに安全な場所へ避難しましょう。



お問い合わせ 総務課防災交通係

電話 0299-72-0811